

送り先 FAX 番号 03-5269-7435
東京女子医科大学消化器内科 白鳥敬子行

慢性膵炎臨床診断基準 2009 に関するアンケート調査

該当するものを○で囲んでください。

問 1 貴施設はどの分類はあてはまりますか？

診療所、病院

問 2 ご専門は？

内科、外科、消化器内科、消化器外科、その他（ ）

問 3 貴施設で施行可能な検査はどれですか？（複数回答可）

腹部 US、腹部造影 CT、MRCP、ERCP、EUS、PFD 試験

問 4 慢性膵炎臨床診断基準があることを知っていますか？

はい、いいえ

問 5 慢性膵炎の診断に、慢性膵炎臨床診断基準を使用したことがありますか？

はい、いいえ

問 6 慢性膵炎臨床診断基準が 2009 年に改訂されたことを知っていますか？

はい、いいえ

問 7 慢性膵炎臨床診断基準 2009 を使用したことがありますか？

はい、いいえ

問 7 で「いいえ」と答えた方は問 8 と問 16 へお進み下さい。

問 8 慢性膵炎臨床診断基準 2009 を使用しない理由はどれですか？

診断に必要な検査ができない

該当する患者がいない

大規模病院へ紹介する

わかりにくい

その他（ ）

問7で「はい」と答えた方は問9～問16にお進み下さい。

問9. 実際に使用してみて、使いやすいですか？

はい、いいえ

問10 使用してみてどの分類にすればよいか困った症例はありますか？

はい、いいえ

問11. 成因でアルコール性と非アルコール性（特発性、遺伝性、家族性など）に分類しましたが妥当と思われませんか？

はい、いいえ

問12. 画像所見として確診所見と準確診所見がありますが、妥当と思われませんか？

はい、いいえ

問13. 確診所見と準確診所見の説明文は理解しやすいですか？

はい、いいえ

問14 新たに早期慢性膵炎が診断基準に入っていますが知っていますか？

はい、いいえ

問15. 貴施設で早期慢性膵炎の診断の経験はありますか？

はい、いいえ

問16 慢性膵炎臨床診断基準の改訂にあたりどのような変更を希望されますか？

一般臨床医向けの簡便なものにする。

専門医向けの詳しいものにする

その他

その他、ご意見をお聞かせ下さい。

ご協力ありがとうございました。

参 考

厚生労働科学研究費補助金
難治性疾患等克服研究事業（難治性疾患克服研究事業）
難治性瘰疾患に関する調査研究班
研究代表者：下瀬川徹

平成 24 年度 第 1 回研究打ち合わせ会
プログラム

日 時：平成 24 年 7 月 12 日（木）10：30～18：27

会 場：東京ステーションコンファレンス
千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー 5 階 503
TEL 03-6888-8080（代表） FAX 03-6888-8062

【 発表に関するお願い 】

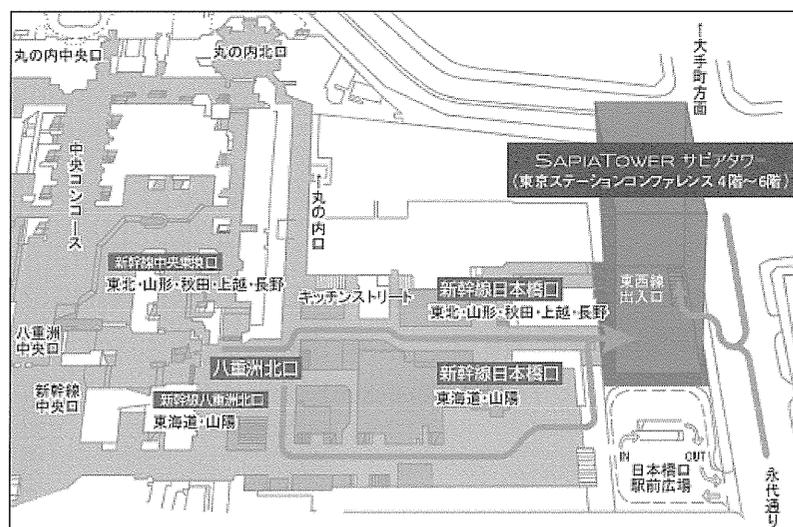
1. 発表データは、あらかじめ平成 24 年 7 月 4 日 (水) 12:00 までに難治性膵疾患に関する調査研究班事務局 (suizo@gastroente.med.tohoku.ac.jp) まで e-mail にてお送りください。
2. PC (Windows に限定)、PowerPoint2007 による、プレゼンテーションのみとします。
3. 発表時間を厳守願います。
(共同研究は5分、各個研究は3分となっております)

【 研究分担者の皆様へ 】

研究分担者打ち合わせ会会場は、第1回研究打ち合わせ会 会場隣の503A会議室となります。
ご留意ください。

【 会場案内 】

サピアタワー周辺地図



サピアタワー5階

新幹線東京駅日本橋口ー徒歩1分 東京駅八重洲北口ー徒歩2分

※ 地下2~3階に駐車場がございます。(300円/30分)

※ クロークはございませんので、ご了承ください。

10:30 開会の辞 研究代表者 下瀬川徹
10:32 ご挨拶 厚生労働省健康局疾病対策課 様
10:37 ご挨拶 国立保健医療科学院 様

[1] 急性膵炎—共同研究 10:42~12:27 (発表5分、質疑2分)

1. 急性膵炎初期診療コンセンサスの改訂：最新進捗状況
研究分担者 伊藤鉄英 (九州大学大学院医学研究院病態制御内科)
五十嵐久人、木原康之、下瀬川徹、
ワーキンググループ委員
2. 急性膵炎、重症急性膵炎の全国調査
研究代表者 下瀬川徹 (東北大学病院消化器内科)
濱田晋、正宗淳、廣田衛久、
菊田和宏、佐藤賢一、佐藤晃彦、
辻一郎、栗山進一
3. 重症急性膵炎治療開始の golden time に基づいた診療連携の構築：
地域ごとの具体的診療連携の提言
研究代表者 下瀬川徹 (東北大学病院消化器内科)
廣田衛久、武田和憲、片岡慶正、
竹山宜典、伊藤鉄英、真弓俊彦、
保田宏明
4. 包括的診療報酬制度における重症急性膵炎の適切な診断分類と点数の提言
研究分担者 伊佐地秀司 (三重大学大学院医学系研究科肝胆膵・移植外科学)
武田和憲、江川新一、古屋智規、
糸井隆夫、伊藤鉄英、片岡慶正
5. 急性膵炎重症化の新規予測マーカーの開発：多施設共同研究概要
研究分担者 真弓俊彦 (一宮市立市民病院救命救急センター)
下瀬川徹、伊佐地秀司、片岡慶正、
武田和憲、竹山宜典、古屋智規、
廣田衛久、松田晋哉、横江正道
6. 急性膵炎における尿中 trypsinogen2 および尿中 TAP 測定の新施設検討
研究分担者 片岡慶正 (大津市民病院、京都府立医科大学消化器内科)
保田宏明、竹山宜典、武田和憲、
伊藤鉄英、真弓俊彦、伊佐地秀司、
峯徹哉、北川元二、桐山勢生、
阪上順一、正宗淳、下瀬川徹

7. 急性膵炎重症化の早期予知としての perfusion CT

研究分担者 武田和憲 (国立病院機構仙台医療センター外科)

下瀬川徹、伊藤鉄英、乾和郎、
片岡慶正、竹山宜典、木原康之、
阪上順一、峯徹哉、五十嵐良典、
木村憲治、植村正人、桐山勢生、
田妻進、吉田仁、児玉裕三

8. 急性膵炎における抗菌薬の使用指針の作成

研究分担者 竹山宜典 (近畿大学医学部外科学)

伊藤鉄英、伊佐地秀司、北川元二、
佐田尚宏、阪上順一、古屋智規、
下瀬川徹

9. 急性膵炎における腸管対策の治療指針の見直しと啓発

研究分担者 竹山宜典 (近畿大学医学部外科学)

伊藤鉄英、真弓俊彦、伊佐地秀司、
武田和憲、下瀬川徹

10. 急性膵炎における腸管対策としての治療指針の見直しと啓蒙：急性膵炎における経腸栄養の実態に関するアンケート調査

研究分担者 竹山宜典 (近畿大学医学部外科学)

横江正道、伊藤鉄英、真弓俊彦、
伊佐地秀司、武田和憲、下瀬川徹

11. 急性膵炎における血液浄化療法の実態と有効性に関する調査

研究分担者 杉山政則 (杏林大学外科)

鈴木裕、伊佐地秀司、阪上順一、
竹山宜典、真弓俊彦、古屋智規、
吉田仁、下瀬川徹

12. 感染性膵壊死に対する低侵襲治療に関する指針の作成

研究分担者 佐田尚宏 (自治医科大学消化器・一般外科)

伊佐地秀司、糸井隆夫、木原康之、
桐山勢生、武田和憲、竹山宜典、
真弓俊彦、安田一朗、兼田裕司

13. ERCP 後膵炎の疫学調査

研究分担者 峯徹哉 (東海大学医学部消化器内科)

明石隆吉、伊藤鉄英、五十嵐良典、
入澤篤志、大原弘隆、片岡慶正、
川口義明、木田光弘、宮川宏之、
吉田仁、西森功、花田敬士、
山口武人、森實敏夫、下瀬川徹

14. ERCP 後膵炎の診断基準案の検証

研究分担者 峯徹哉 (東海大学医学部消化器内科)

明石隆吉、伊藤鉄英、五十嵐良典、
入澤篤志、大原弘隆、片岡慶正、
川口義明、木田光弘、宮川宏之、
吉田仁、西森功、花田敬士、
山口武人、森實敏夫、下瀬川徹

15. ERCP 後膵炎の薬剤効果について

研究分担者 峯徹哉 (東海大学医学部消化器内科)

明石隆吉、伊藤鉄英、五十嵐良典、
入澤篤志、大原弘隆、片岡慶正、
川口義明、木田光弘、宮川宏之、
吉田仁、西森功、花田敬士、
山口武人、森實敏夫、下瀬川徹

16. 急性膵炎・重症急性膵炎の治療と予後に関する国際比較

研究分担者 阪上順一 (京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学)

片岡慶正、保田宏明、児玉裕三、
辻喜久、平野賢二、武田和憲、
竹山宜典、伊佐地秀司、丹藤雄介、
真弓俊彦、江川新一、北川元二、
佐藤晃彦、古屋智規、吉田仁、
正宗淳、下瀬川徹

12:27~13:10 昼食 (研究分担者打ち合わせ会/503A 会議室)

[2] 急性膵炎—各個研究 13:10~13:35 (発表3分、質疑2分)

17. ERCP関連膵炎(PEP)の重症化予知指標としての腹痛の評価とDPS標準化の試み

研究協力者 明石隆吉 (熊本地域医療センター・ヘルスケアセンター)

上田城久朗、中原和也、清住雄昭

18. 膵組織におけるADAMTS13の発現

研究協力者 植村正人 (奈良県立医科大学)

森岡千恵、辰巳晃子、和中明生、
松本雅則、藤村吉博、福井博

19. 急性膵炎の発症におけるp62蛋白の意義

研究協力者 大村谷昌樹 (熊本大学生命資源研究・支援センター技術開発分野)

20. メタボロミクスを用いた膵炎治療薬の探索

研究協力者 増田充弘 (神戸大学大学院消化器内科学分野)

坂井文、吉田優、塩見英之、
有坂好史、久津見弘、早雲孝信、東健

21. 重症急性膵炎に対するPDFの有用性に関する検討

研究協力者 古屋智規（秋田赤十字病院総合診療科）

江口豊、中永士師明、吉岡豊一、
五月女隆男、小棚木均

[3] 慢性膵炎一共同研究 13:35~15:13（発表5分、質疑2分）

22. 慢性膵炎の実態に関する全国調査

研究代表者 下瀬川徹（東北大学病院消化器内科）

廣田衛久、正宗淳、菊田和宏、
木村憲治、辻一郎、栗山進一

23. 慢性膵炎遺伝子解析の全国展開

研究代表者 下瀬川徹（東北大学病院消化器内科）

正宗淳、糸潔、片岡慶正、
伊藤鉄英、竹山宜典、丸山勝也

24. 国際比較を目指した若年性膵炎の実態調査

研究代表者 下瀬川徹（東北大学病院消化器内科）

正宗淳、菊田和宏、糸潔
濱田晋

25. “膵線維化の鋭敏な検出法の開発”の現状

研究分担者 廣岡芳樹（名古屋大学医学部付属病院光学医療診療部）

伊藤裕也、正宗淳、伊藤鉄英、
竹原康雄、堀口明彦、山口武人、
入澤篤志、糸井隆夫、春日井俊史、
石川卓哉、桐田暁子、小嶋聡一、
下瀬川徹

26. 慢性膵炎の合併症に対する内視鏡治療ガイドライン「膵石症の内視鏡治療ガイドライン」の改訂

研究分担者 乾和郎（藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院消化器内科学）

五十嵐良典、入澤篤志、大原弘隆、
田妻進、廣岡芳樹、藤田直孝、
宮川宏之、佐田尚宏、下瀬川徹

27. 早期慢性膵炎の病態阻止に関する多施設共同ランダム化比較試験

研究分担者 伊藤鉄英（九州大学大学院医学研究院病態制御内科）

五十嵐久人、正宗淳、下瀬川徹、
ワーキンググループ委員

28. 早期慢性膵炎および慢性膵炎疑診例の前向き予後調査

研究分担者 伊藤鉄英（九州大学大学院医学研究院病態制御内科）

五十嵐久人、片岡慶正、下瀬川徹、
ワーキンググループ委員

29. 慢性膵炎断酒・生活指導指針：最新進捗状況

研究分担者 伊藤鉄英（九州大学大学院医学研究院病態制御内科）

中村太一、藤森尚、大野隆真、
五十嵐久人、丸山勝也、下瀬川徹、
ワーキンググループ委員

30. 慢性膵炎臨床診断基準2009の妥当性に関する検証

研究分担者 白鳥敬子（東京女子医科大学消化器内科学）

清水京子、伊藤鉄英、下瀬川徹、
ワーキンググループ委員

31. 膵性糖尿病の診療指針の作成

研究分担者 木原康之（北九州総合病院内科）

伊藤鉄英、阪上順一、丹藤雄介、
田口雅史、下瀬川徹

32. 膵癌の疑いで切除された慢性膵炎(非膵癌)症例の Profile 調査

研究分担者 佐田尚宏（自治医科大学消化器・一般外科）

黒河内颯、笠原尚哉、兼田裕司、
遠藤和洋、小泉大、安田是和

33. 慢性膵炎と膵癌の関連性に関する調査研究

研究分担者 田中雅夫（九州大学大学院医学研究院臨床・腫瘍外科）

上田純二、大塚隆生、下瀬川徹

34. 新しい膵外分泌機能検査の開発

研究分担者 丹藤雄介（弘前大学医学部附属病院内分泌代謝内科学）

今昭人、近澤真司、佐藤江里、
松本敦史、松橋有紀、田中光、
柳町幸、中村光男、下瀬川徹、
ワーキンググループ委員

35. 膵仮性嚢胞の内視鏡のガイドラインの改訂

研究分担者 糸井隆夫（東京医科大学消化器内科）

乾和郎、白鳥敬子、佐田尚宏、
廣岡芳樹、入澤篤志、吉田仁、
五十嵐良典、北野雅之、菅野敦、
下瀬川徹

[4] 慢性膵炎—各個研究 15:13~15:48（発表3分、質疑2分）

36. 膵機能低下に伴う NAFLD/NASH の発生機序に関する実験的検討

研究分担者 伊佐地秀司（三重大学大学院医学系研究科肝胆膵・移植外科学）

藤井武宏、栗山直久、岸和田昌之、
臼井正信、水野修吾、田端正己

37. 慢性膵炎患者における CFTR 遺伝子の解析
研究分担者 成瀬達 (みよし市民病院)

藤木理代、近藤志保、中莖みゆき、
伊藤治、中島守、木村純、柴田時宗、
山本明子、北川元二、石黒洋

38. 慢性膵炎合併膵癌におけるDNAメチル化異常の解析
研究分担者 杉山政則 (杏林大学外科)

中里徹矢、鈴木裕

39. 慢性膵炎とIPMN
研究分担者 木村理 (山形大学医学部外科学第一講座)

渡邊利広、平井一郎、手塚康二、
菅原秀一郎、岡崎慎史、蘆野光樹

40. WBN/Kob ラットモデルにおける血漿 LAP 断片濃度の測定
研究協力者 小嶋聡一 (独立行政法人理化学研究所基幹研究所)

桐田暁子、原詳子、永妻啓介、
松浦知和、菊田和宏、正宗淳、
廣岡芳樹、伊藤裕也

41. 膵性糖尿病治療におけるインクレチン関連薬の位置づけ
研究分担者 丹藤雄介 (弘前大学医学部附属病院内分泌代謝内科学)

柳町幸、今昭人、近澤真司、
佐藤江里、松本敦史、松橋有紀、
田中光、中村光男

42. 閉塞性膵炎における膵機能障害機構の検討
研究分担者 竹山宜典 (近畿大学医学部外科学)

安田武生

15:48~16:05 コーヒーブレイク

16:05~16:10 事務局連絡

[5] 膵嚢胞線維症—共同研究 16:10~16:31 (発表5分、質疑2分)

43. 膵嚢胞線維症 (嚢胞性線維症 CF) の新規および未承認薬の現況
研究分担者 成瀬達 (みよし市民病院)

石黒洋、山本明子、吉村邦彦、
正宗淳、下瀬川徹

44. 腭嚢胞線維症（嚢胞性線維症 CF）登録制度
研究分担者 成瀬達（みよし市民病院）

石黒洋、山本明子、吉村邦彦、
菊田和宏、正宗淳、下瀬川徹

45. 腭嚢胞線維症（嚢胞性線維症 CF）の重症度ステージ分類の再評価
研究分担者 成瀬達（みよし市民病院）

石黒洋、山本明子、吉村邦彦、
藤木理代、菊田和宏、正宗淳、
下瀬川徹、CF 登録制度のメンバー

[6] 腭嚢胞線維症—各個研究 16:31~16:46（発表3分、質疑2分）

46. Cystic fibrosis 患者の CFTR transcript の解析
研究分担者 石黒洋（名古屋大学総合保健体育科学センター）

中莖みゆき、山本明子、近藤志保、
藤木理代、北川元二、洪繁、
成瀬達

47. 嚢胞性線維症に対する新たな薬物療法
研究協力者 吉村邦彦（日本赤十字社大森赤十字病院呼吸器内科）
安齋千恵子

48. 便中エラスターゼによる乳幼児の腭外分泌不全の診断
研究分担者 成瀬達（みよし市民病院）

星野三生子、若月準、伊藤治、
中島守、木村純、柴田時宗、
近藤志保、藤木理代、中莖みゆき、
山本明子、北川元二、石黒洋

[7] 自己免疫性膵炎—共同研究 16:46~17:42（発表5分、質疑2分）

49. LPSP と IDCP の免疫学的相違
研究分担者 岡崎和一（関西医科大学医学部内科学第三講座消化器内科学）

内田一茂、池浦司、高岡亮、
水野伸匡、能登原憲司、神澤輝実、
川茂幸、西森功、下瀬川徹

50. 自己免疫性膵炎診療ガイドライン 2009 の改訂

研究分担者 岡崎和一（関西医科大学医学部内科学第三講座消化器内科学）

内田一茂、川茂幸、神澤輝実、
伊藤鉄英、乾和郎、入江裕之、
西野隆義、能登原憲司、久保惠嗣、
大原弘隆、入澤篤志、藤永康成、
長谷部修、西森功、田中滋城、
田中雅夫、白鳥敬子、須田耕一、
西山利正、下瀬川徹

51. 自己免疫性膵炎の再発に対するステロイド維持療法の有用性に関する多施設ランダム化比較試験

研究協力者 西森功（西森医院）

明石隆吉、飯山達雄、熊谷直子、
伊藤鉄英、植村正人、大原弘隆、
岡崎和一、川茂幸、神澤輝実、
木原康之、耕崎拓大、阪上順一、
平野賢二、廣岡芳樹、能登原憲司、
水野伸匡、菊田和宏、正宗淳、
辻一郎、下瀬川徹

52. 自己免疫性膵炎の国際コンセンサス診断基準の妥当性に関する評価

研究代表者 下瀬川徹（東北大学病院消化器内科）

菅野敦、岡崎和一、神澤輝実、
川茂幸、窪田賢輔、西森功、
平野賢二、西野隆義、能登原憲司、
廣田衛久、正宗淳

53. わが国における IgG4 陰性自己免疫性膵炎の実態に関する調査（IDCP/GEL の実態に関する調査）

研究分担者 川茂幸（信州大学総合健康安全センター）

岡崎和一、神澤輝実、能登原憲司、
西森功、大原弘隆、水野伸匡、
菅野敦、平野賢二、正宗淳、
菊田和宏

54. 1 型および 2 型自己免疫性膵炎の組織学的診断基準の確立

研究分担者 能登原憲司（倉敷中央病院病理検査科）

岡崎和一、神澤輝実、川茂幸、
西森功、大原弘隆、水野伸匡、
菅野敦、平野賢二、須田耕一、
下瀬川徹

55. 自己免疫性膵炎の治療におけるステロイド以外の免疫抑制剤の有用性に関する検討

研究分担者 大原弘隆 (名古屋市立大学大学院地域医療教育学分野)

下瀬川徹、伊藤鉄英、乾和郎、
岡崎和一、神澤輝実、川茂幸、
平野賢二、五十嵐良典、田妻進、
水野伸匡、吉田仁、菅野敦

56. 自己免疫性膵炎の最適治療に関する世界への提言

研究分担者 神澤輝実 (東京都立駒込病院消化器内科)

岡崎和一、川茂幸、清水京子、
下瀬川徹

[8] 自己免疫性膵炎－各個研究 17:42～18:27 (発表3分、質疑2分)

57. 血中 IgG4 値の上昇を呈する例の背景因子の検討

研究分担者 神澤輝実 (東京都立駒込病院消化器内科)

田畑拓久、来間佐和子、原精一、
千葉和朗、斎藤格

58. 自験自己免疫性膵炎における国際コンセンサス基準 (ICDC) と自己免疫性膵炎臨床診断基準 2011 との診断能の比較

研究分担者 岡崎和一 (関西医科大学医学部内科学第三講座消化器内科学)

内田一茂、住本貴美、池浦司、
三好秀明、高岡亮

59. 1型自己免疫性膵炎と他の消化器領域炎症性疾患におけるマクロファージの比較検討

研究分担者 能登原憲司 (倉敷中央病院病理検査科)

内野かおり、和仁洋治、藤澤真義

60. 2型自己免疫性膵炎の超音波内視鏡像

研究協力者 水野伸匡 (愛知県がんセンター中央病院消化器内科部)

山雄健次、原和生、肱岡範、
今岡大

61. 慢性膵炎へ進展する自己免疫性膵炎の危険因子の検討

研究分担者 川茂幸 (信州大学総合健康安全センター)

丸山真弘、渡邊貴之、伊藤哲也、
米田傑、丸山雅史、児玉亮、
尾崎弥生、村木崇、浜野英明、
新倉則和

62. 自己免疫性膵炎における内・外分泌細胞障害の進展

研究協力者 吉田仁（昭和大学医学部内科学講座消化器内科学部門）

佐藤悦基、岩田朋之、野本朋宏、
湯川明浩、山崎貴久、本間直、
北村勝哉、今村綱男、池上覚俊、
田中滋城

63. 音響放射圧（ARFI）を用いた自己免疫性膵炎、IgG4関連病変における病変硬度の検討

研究分担者 平野賢二（東京大学消化器内科）

佐々木隆、木暮宏史、山本夏代、
笹平直樹、伊佐山浩通、小池和彦、
八島陽子

64. 栄養学的指標からみた自己免疫性膵炎の長期予後

研究分担者 平野賢二（東京大学消化器内科）

齋藤友隆、佐々木隆、木暮宏史、
山本夏代、笹平直樹、伊佐山浩通、
小池和彦

65. 自己免疫性膵炎における悪性腫瘍合併についての検討

研究協力者 児玉裕三（京都大学医学研究科消化器内科学講座）

塩川雅広

厚生労働科学研究費補助金
難治性疾患等克服研究事業（難治性疾患克服研究事業）
難治性瘰癧疾患に関する調査研究班
研究代表者：下瀬川徹

平成 24 年度 第 2 回研究報告会
プログラム

日 時：平成 25 年 1 月 28 日（月）10：30～18：39

会 場：東京ステーションコンファレンス
千代田区丸の内 1-7-12 サピアタワー 6 階 602
TEL 03-6888-8080（代表） FAX 03-6888-8062

【 発表に関するお願い 】

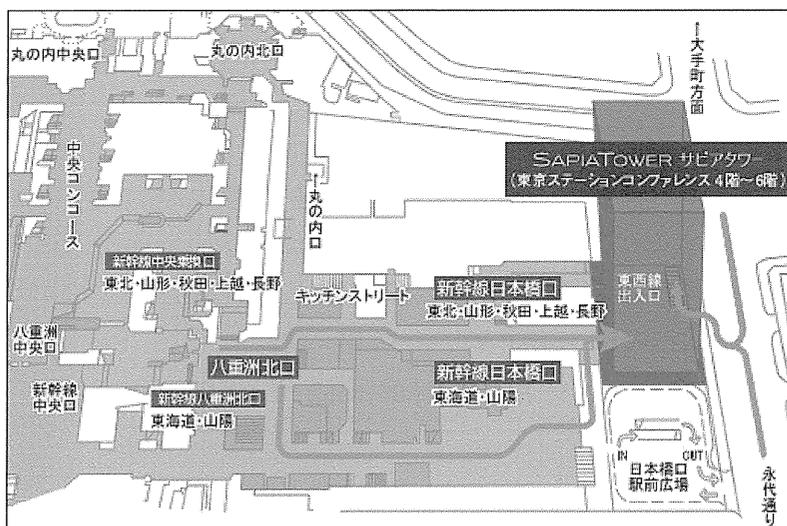
1. 発表データは、あらかじめ平成 25 年 1 月 15 日 (火) 12 : 00までに難治性膵疾患に関する調査研究班事務局 (suizo@gastroente.med.tohoku.ac.jp) まで e-mail にてお送りください。
2. PC (Windows に限定)、PowerPoint2007による、プレゼンテーションのみとします。
3. 発表時間を厳守願います。
(共同研究は5分、各個研究は3分となっております)

【 研究分担者の皆様へ 】

研究分担者打ち合わせ会会場は、第 2 回研究報告会 会場隣の 602A 会議室となります。ご留意ください。

【 会場案内 】

サピアタワー周辺地図



サピアタワー6階

新幹線東京駅日本橋口ー徒歩1分 東京駅八重洲北口ー徒歩2分

※ 地下 2~3 階に駐車場がございます。(300 円/30 分)

※ クロークはございませんので、ご了承ください。

10:30 開会の辞 研究代表者 下瀬川徹
10:32 ご挨拶 厚生労働省健康局疾病対策課 様
10:37 ご挨拶 国立保健医療科学院 様

[1] 急性膵炎－共同研究 10:42～12:34 (発表5分、質疑2分)

1. 急性膵炎初期診療コンセンサスのポケット版作成
研究分担者 伊藤鉄英 (九州大学大学院医学研究院病態制御内科)
五十嵐久人、木原康之、下瀬川徹、
ワーキンググループ委員
2. 急性膵炎、重症急性膵炎の全国調査
研究代表者 下瀬川徹 (東北大学病院消化器内科)
濱田晋、正宗淳、廣田衛久、
菊田和宏、佐藤賢一、佐藤晃彦、
辻一郎、栗山進一
3. 重症急性膵炎治療開始の golden time に基づいた診療連携の構築：
地域ごとの具体的診療連携の提言
研究代表者 下瀬川徹 (東北大学病院消化器内科)
廣田衛久、武田和憲、片岡慶正、
竹山宜典、伊藤鉄英、真弓俊彦、
保田宏明
4. 重症急性膵炎医療費受給者証交付申請状況
研究代表者 下瀬川徹 (東北大学病院消化器内科)
正宗淳、菊田和宏
5. 包括的診療報酬制度における重症急性膵炎の適切な診断分類と点数の提言：
2012年診療報酬改訂後の問題点について
研究分担者 伊佐地秀司 (三重大学医学部臨床医学系講座肝胆膵・移植外科学)
安積良紀、武田和憲、江川新一、
古屋智規、糸井隆夫、伊藤鉄英、
片岡慶正
6. 急性膵炎重症化の新規予測マーカーの開発：多施設共同研究概要、進行状況
研究分担者 真弓俊彦 (一宮市立市民病院救命救急センター)
下瀬川徹、伊佐地秀司、片岡慶正、
武田和憲、竹山宜典、古屋智規、
廣田衛久、横江正道
7. 急性膵炎における尿中 trypsinogen2 および尿中 TAP 測定の新施設検討
研究分担者 片岡慶正 (大津市民病院、京都府立医科大学消化器内科)
保田宏明、竹山宜典、武田和憲、
伊藤鉄英、真弓俊彦、
伊佐地秀司、峯徹哉、北川元二、
桐山勢生、阪上順一、正宗淳、
下瀬川徹

8. 急性膵炎重症化の早期予知としての perfusion CT の有用性

研究分担者 武田和憲 (国立病院機構仙台医療センター外科)

下瀬川徹、伊藤鉄英、乾和郎、
片岡慶正、竹山宜典、木原康之、
阪上順一、丹藤雄介、峯徹哉、
五十嵐良典、木村憲治、
木村憲治、桐山勢生、田妻進、
吉田仁、児玉裕三、廣田衛久

9. 急性膵炎・重症急性膵炎治療における抗菌薬の最適使用に関する指針の作成

研究分担者 竹山宜典 (近畿大学医学部外科学)

伊佐地秀司、北川元二、佐田尚宏、
阪上順一、古屋智規、下瀬川徹

10. 急性膵炎における腸管対策の治療指針の見直しと啓発

研究分担者 竹山宜典 (近畿大学医学部外科学)

横江正道、真弓俊彦、伊藤鉄英、
伊佐地秀司、武田和憲、下瀬川徹

11. 急性膵炎における腸管対策の治療指針の見直しと啓発

研究分担者 竹山宜典 (近畿大学医学部外科学)

横江正道、真弓俊彦、伊藤鉄英、
伊佐地秀司、武田和憲、下瀬川徹

12. 急性膵炎における血液浄化療法の実態と有効性について

研究分担者 杉山政則 (杏林大学外科)

鈴木裕、伊佐地秀司、阪上順一、
竹山宜典、真弓俊彦、古屋智規、
吉田仁、下瀬川徹

13. 感染性膵壊死に対する低侵襲治療に関する指針の作成

研究分担者 佐田尚宏 (自治医科大学消化器・一般外科)

伊佐地秀司、糸井隆夫、木原康之、
桐山勢生、武田和憲、竹山宜典、
真弓俊彦、安田一朗、兼田裕司

14. ERCP 後膵炎の重症度判定におけるプロカルシトニン、IL-6、HMGB1、sCD14-ST の有用性に関する多施設共同臨床研究

研究分担者 峯徹哉 (東海大学医学部消化器内科)

真弓俊彦、明石隆吉、伊藤鉄英、
五十嵐良典、入澤篤志、
大原弘隆、片岡慶正、川口義明、
木田光弘、宮川宏之、吉田仁、
西森功、花田敬士、山口武人、
森實敏夫、下瀬川徹

15. ERCP 後膵炎の全国調査

研究分担者 峯徹哉 (東海大学医学部消化器内科)

明石隆吉、伊藤鉄英、
五十嵐良典、入澤篤志、
大原弘隆、片岡慶正、川口義明、
木田光弘、宮川宏之、吉田仁、
西森功、花田敬士、山口武人、
森實敏夫、下瀬川徹

16. ERCP 後膵炎の尿中トリプシノーゲンと TAP の検討

研究分担者 峯徹哉 (東海大学医学部消化器内科)

明石隆吉、伊藤鉄英、
五十嵐良典、入澤篤志、
大原弘隆、片岡慶正、川口義明、
木田光弘、宮川宏之、吉田仁、
西森功、花田敬士、山口武人、
森實敏夫、下瀬川徹

17. 急性膵炎・重症急性膵炎の治療と予後に関する国際比較

研究分担者 阪上順一 (京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学)

片岡慶正、十亀義生、保田宏明、
児玉裕三、辻喜久、平野賢二、
武田和憲、竹山宜典、
伊佐地秀司、丹藤雄介、
真弓俊彦、江川新一、北川元二、
佐藤晃彦、古屋智規、吉田仁、
正宗淳、下瀬川徹

12:34~13:14 昼食 (研究分担者打ち合わせ会/602A 会議室)

[2] 急性膵炎—各個研究 13:14~13:54 (発表 3 分、質疑 2 分)

18. 急性膵炎の発症における p62 蛋白の役割

研究協力者 大村谷昌樹 (熊本大学生命資源研究・支援センター技術開発分野)

19. 膵炎における VAMP7 の役割の検討

研究分担者 大西洋英 (秋田大学大学院医学系研究科消化器内科学講座)

真嶋浩聡